

# 会 報 新 う ご き

編集・校正・発行 (社) 志太建築士会 〒426-0061 静岡県藤枝市田沼2丁目9-20 Tel 054-637-9804

ブログ <http://sidaken.eshizuoka.jp/> Eメールアドレス [sida-ken@sky.tnc.ne.jp](mailto:sida-ken@sky.tnc.ne.jp)

## 令和5年度 一般社団法人志太建築士会通常総会 議事録

2023年05月19日

令和5年度 一般社団法人志太建築士会通常総会 議事録

記録：事務局

日時：令和5年4月28日(金) 16:30～18:00

会場：小杉苑

1. 開会の辞  
吉田昌博副会長

2. 綱領唱和  
まちづくり委員会 小口晋平委員長

3. 会長挨拶  
寺尾昇人会長  
本日は御来賓の皆様、お忙しい中通常総会に御出席頂きましてありがとうございます。  
御来賓の方を招いての総会が4年ぶりになるかと思いき、コロナということで、大勢の方を招いての総会ができなかった為、本当に久しぶりの総会、そして勉強会、昔の建築士会に戻りつつあるかなと感じました。  
令和3年、4年は本当に活動自体が自粛自粛ということで、なかなかまならなかったんですけども、終盤になり盛土の説明会、島田、藤枝の産業祭参加、本日の勉強会とやっと建築士らしい催しができたと思います。  
2年間の中で委員会自体なかなか活発な活動ができなかった中で、会員相互のコミュニケーションが非常に忘れられた感がありますので、次年度は今まで以上にできなかった部分を取り戻す様な活発な活動を期待しております。  
本当に2年間ありがとうございました。

4. 来賓挨拶  
牧野参議院議員、落合県議会議員、良知県議会議員、河原崎県議会議員、西原県議会議員、水野島田土木事務所建築住宅課課長 佐野県議会議員(祝電披露)

5. 新入会員紹介  
会員委員会 中村真也委員長  
新入会員の紹介。

6. 総会議長選出  
司会者一任の掛け声により、酒井勝氏を指名。

7. 資格確認  
会員総数111名、出席者37名、委任状52通により総会の成立を確認。

8. 議事録署名人の指名  
酒井議長より議事録作成は事務局、署名人は藤枝地区伊久美新一氏、島田地区増田直樹氏を指名。

9. 議事

・第1号議案  
橋本慶弘事務局長より第1号議案の説明。

→賛成多数で可決。

・第2号議案  
脇坂事務局次長より第2号議案の説明。

→賛成多数で可決。

・第3号議案  
橋本事務局長より令和3年度理事候補の紹介。

・理事及び幹事候補者案決議

→賛成多数で可決。

令和5年度理事による臨時理事会の開催

橋本事務局長より組織図の説明。

・第3号議案決議

→賛成多数で可決。

新会長挨拶 中村浩章新会長

寺尾会長をはじめ、役員の皆様本当にお疲れ様でした、コロナ禍ということで、思い通りの活動ができず大変ご苦労なされた所を見てきました。

それでも、最後までしっかり運営していただき、引き継ぎもしっかりしていただきましたので、大変ありがたく思っております。

引き続きの事業として、2年後に終了予定の我が家の専門家診断、住宅支援事業、

藤枝ブロック塀専門家診断、藤枝景観審議会があります。

また、4号特例廃止に伴い難しい計算等が出てきますが2年かけて皆様が出来る様に皆様と相談しながら進めて行きたいと思っております。

コロナはゼロにはならないと思っておりますので、コロナと付き合いながら活動をしなければなりません。

まずはわいわい、がやがやと楽しくやりながら活動ができればと思っております。何しろ、私1人では何もできないので、本当に皆様のご協力いただいて、2年間努めてまいりたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。



- ・第4号議案  
協坂政秀新事務局長より第4号議案の説明。  
→賛成多数で可決。
- ・第5号議案  
中村茂新事務局長より第5号議案の説明。  
→賛成多数で可決。
- ・報告事項  
谷澤真明藤枝地区長より各地区事業報告、決算報告、新年度事業案、予算案の説明。



10. 総会議長解任

11. 閉会の辞  
増田三千男新副会長



## 令和5年度 第1回 会員委員会 開催

2023年05月26日  
令和5年度 第1回 会員委員会

日時： 令和5年5月25日(木) 18:30～

場所： 藤枝 イタリアンパル ALMO

出席者： 8名

議題： 研修旅行・事業について

今年度の事業予定

- ① 会員の交流事業 ・日帰り研修旅行 ・懇親会(納涼祭・忘年会)
- ② 会員拡大事業 ・昨年作成した志太建築士会のチラシ配布  
・他の委員会との共同事業

研修旅行について

- ・参考コースについて ・湯河原、新鶴、小田原の歴史的建物 ・雨天でも対応できる案
- ・予算等

上記内容について話し合いを行いました。  
参加された皆様、ご苦労様でした。

5月号編集担当 情報委員会 福田洋子